

議 事 録

会 議 名	令和5年第4回田原警察署協議会（定例会）																	
日 時 ・ 場 所	令和5年12月11日（月） 午後3時30分から午後5時00分までの間 ----- 田原警察署講堂																	
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">渡邊 澄子 会長</td> <td style="width: 50%;">林 樹一郎 副会長</td> </tr> <tr> <td>伊奈 明彦 委員</td> <td>太田 隆 委員</td> </tr> <tr> <td>天野 亘 委員</td> <td>古橋 雄太郎 委員</td> </tr> <tr> <td>西野 優子 委員</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上7名（定数8名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">島田 署長</td> <td style="width: 33%;">山本 副署長</td> <td style="width: 33%;">桑高 警務課長</td> </tr> <tr> <td>手塚 会計課長</td> <td>牧野 生活安全課長</td> <td>平尾 地域課長</td> </tr> <tr> <td>田中 刑事課長</td> <td>兵藤 交通課長</td> <td>深津 警備課長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上9名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者等 なし</p>	渡邊 澄子 会長	林 樹一郎 副会長	伊奈 明彦 委員	太田 隆 委員	天野 亘 委員	古橋 雄太郎 委員	西野 優子 委員		島田 署長	山本 副署長	桑高 警務課長	手塚 会計課長	牧野 生活安全課長	平尾 地域課長	田中 刑事課長	兵藤 交通課長	深津 警備課長
渡邊 澄子 会長	林 樹一郎 副会長																	
伊奈 明彦 委員	太田 隆 委員																	
天野 亘 委員	古橋 雄太郎 委員																	
西野 優子 委員																		
島田 署長	山本 副署長	桑高 警務課長																
手塚 会計課長	牧野 生活安全課長	平尾 地域課長																
田中 刑事課長	兵藤 交通課長	深津 警備課長																
諮 問 事 項 等	侵入盗被害防止対策の推進																	
答 申 等 の 概 要	<p>1 広報啓発、情報提供、防犯意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鍵掛けの徹底 ・ 住宅環境の防犯対策の推進 ・ 学校における防犯講話の推進（子供を通じ各家庭の防犯意識の高揚を図る） <p>2 防犯診断の推進</p>																	
そ の 他	次回開催予定 令和6年2月中旬か下旬頃予定																	

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
	(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）
4	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（警備課長）
	(1) 諮問事項
	震災等の災害に対し警察に望むこと
	(2) 答申事項
	ア 市民の「自助」「共助」の意識向上に向けた積極的な広報・啓発活動の推進
	イ 他機関と連携した各種訓練の推進
	ウ 被災後の治安維持活動の推進
	エ 交通情報の提供など関係機関と連携した道路交通の確保
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	(ア) 自主防災会一斉訓練説明会に参加し、各地区に災害対策チェックリストを配布して自助、共助の重要性について説明した結果、「全戸に配布したい」等の要望により、各世帯等に同チェックリストを約2,000部配布した。
	(イ) 車の祭典、市民まつりの会場において、警察広報ブースを設置し、防災広報を実施した。
	記録者
	警務係長

+

会議の経過及び発言の要旨	
イ 答申事項イについて	
(ア) 田原市総合防災訓練において津波の広報、避難誘導、緊急交通路の確保、救出救助訓練で他機関との連携強化に努めた。	
(イ) 田原市歯科医師会等の関係機関と多数遺体取扱い訓練を実施し、遺体の検視、身元確認及び遺族への引渡し等の流れを確認した。	
(ウ) 田原市が被災した想定で行われた愛知県主催の自治体支援訓練に参加し、市役所で実施された図上訓練に連絡要員を派遣して関係機関との連携を密にし、事案対応の手順等を確認した。	
ウ 答申事項ウについて	
田原警察署災害警備訓練を実施し、署員の早期体制を確保するための安否確認訓練を行い、発災後の警察官の各種任務分担を徹底した。	
エ 答申事項エについて	
災害発生後の被災状況を早期に把握し、関係機関に情報提供して防災無線などにより市民に周知することを徹底した。	
5 諮問	
(1) 諮問事項	
侵入盗被害防止対策の推進	
(2) 諮問事項の設定理由 (生活安全課長)	
当署管内においては本年11月末の時点で侵入盗が12件、昨年比プラス4件と増加している。特に空き巣や忍込みなどの住宅侵入窃盗は6件で昨年比プラス4件と増加が顕著である。このうちの5件は無施錠での被害であるほか、侵入盗は家人等と鉢合わせれば強盗などの重大事件に発展する。	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
こうしたことを踏まえ、諮問事項として選定し、委員の皆様にご意見を求めることにした。	
6 協議	
委員	・ 偽の防犯カメラを設置するのはどうか。
委員	・ 自分の家にも事務所がある。鍵掛けは徹底しているが、ガラスを割られたら簡単に侵入されるので現金は置かないようにしている。
	今後監視カメラの設置も検討している。
	・ 鍵掛けの意識が大切なので近所の人にも注意喚起している。学校に依頼し子供たちに鍵掛けのポスターを作成してもらえば、親たちにも鍵掛けが浸透するのではないか。
	・ 防犯対策はセンサーライト、センサーチャイム、防犯カメラ、防犯フィルム、シャッターの設置、庭に防犯砂利等を敷くのは効果的で、犬を飼うのもよいと思う。
	「3人の委員から同様の発言がなされた」
委員	・ 田原市の方は防犯意識が低いと聞いたことがある。生活安全課長から防犯プレート設置の話があったが、各世帯の玄関などにも貼ってもよいのではないか。
	・ 私は過去に怖い体験をしたことがあるので、体験談を元にした講話等をすると、子供、若いお母さんたちに効果的ではないか。
委員	・ 田舎に行けば行くほど鍵掛けが浸透されていないと思う。昔と今は違うことを認識してもらおう。
	・ 家の周りは見通しのよいフェンスなどにして、死角をなくすとよ
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
い。	
・ 近所付き合いを大切にし、不審者等の情報共有をする。	
「3人の委員から同様の発言がなされた」	
委員	・ 出かける前、就寝前には戸締りをして、在宅時であっても施錠をすることが大切である。面格子があっても安心しない。
	・ 高齢者はあまり話を聞き入れてくれないので家族全体で防犯意識の高揚に努めることが必要だ。
	・ 被害が多い時間帯、侵入口、検挙率、どのような家が狙われやすいかを教えてほしい。
警察	・ 安心できる時間帯はない。忍び込み被害は夜が中心となり、空き巣被害は家人が不在にしている時間帯に多く発生している。侵入しやすい箇所は、無施錠箇所、家の裏の掃き出し窓が狙われやすくガラスを割ってクレセント錠を外す被害もある。狙われやすい家は、防犯カメラ、センサーライト等がない防犯意識が低い世帯である。
	また、シャッターが開けられた状態で車が駐車されていないと狙われやすい。
委員	・ 店舗、会社は警備会社を雇う。刺股などの防犯器具を置き、犯人が躊躇するようなグッズをおく。
委員	・ 以前の諮問事項で「自転車盗防止対策」があったがその協議で「鍵のあるものには鍵をかける」という言葉を思い出す。
	・ 身近で侵入盗被害があったことを知り、気を引き締め直した。窓や勝手口の鍵を掛け忘れることもありましたが、サッシの二重ロッ
	記録者 警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
クも掛けるようになりセンサーライトも設置した。	
<ul style="list-style-type: none"> 被害に遭う時間帯や留守中又は在宅中であったのか、どのような手口かを知らせることが必要だと思う。周知するためには、防災無線やメールなどが効果的ではないか。 	
委員	<ul style="list-style-type: none"> 防犯診断を徹底する。また、子供から大人へ「防犯意識の向上」を伝えることが効果的であるため、学校での講話を積極的に行い、子供から家族に話しをするように指示する。 また、町を明るくする運動として「一戸一灯防犯運動」を実施し軒先等を明るくするとよい。
警察	<ul style="list-style-type: none"> 確かに効果的な対策であると思うが、警察だけで取り組むことは難しいので行政機関と調整を図り、その意見に少しでも近づけるように努力したい。
7 答申	
(1) 広報啓発、情報提供、防犯意識の高揚	
<ul style="list-style-type: none"> 鍵掛けの徹底 住宅環境の防犯対策の推進 学校における防犯講話の推進（子供を通じ各家庭の防犯意識の高揚を図る） 	
(2) 防犯診断の推進	
8 その他	
次回の開催予定は、令和6年2月中旬か下旬頃を予定している。	
記録者	警務係長